

新着図書のご案内

国見図書館

『ツレと私のコドモ時代くらべ』

細川 貂々(著)

ドラマ化された「ツレがうつになりまして。」のご夫婦が、それぞれのコドモ時代を比べたコミックエッセイです。

田んぼに囲まれた埼玉の田舎で育った著者と、パリやロンドンなどヨーロッパで育ったツレ。ツレのコドモ時代の話を知ったときに「かっこいいなあ」と思っていたことが執筆するきっかけに。おこづかいで駄菓子を買って、ピンクレディーに夢中だった著者に対し、白カビチーズがおやつで、作曲家や指揮者がアイドルだったツレ。しかし、当時の外国では日本の食材が手に入らず、「のりたま」は大ごちそうだったとか。

ごちそうや好きなアイドルは人それぞれ。みなさんのコドモ時代はどんな感じでしたか。

くにさき図書館

『吉野朔実劇場 神様は本を読まない』

ほりかわ りまこ(作)

みなさんは、読書日記をつけた事がありますか。この本は読書エッセイ漫画「吉野朔実劇場」の単行本化したものですが、ユニークな読書日記とも言えます。内容紹介や感想から、装丁や本棚のこと、本の手に入れ方まで、本にまつわるあれこれをエッセイ風の漫画として描いています。たとえば、「童夢」大友克洋著についてはとにかく絵が凄かったことと泣けたことしか記憶にないけれど、友人との会話の中で少しずつ内容を思い出し、もう一度読みたくなり、2冊目を古本屋で購入(以前買って実家にあるのに...)。そして、やはり泣けた事。その様子が漫画で表現されています。この本をあなたの読書日記や選書の参考にされてはいかがでしょうか。

武蔵図書館

『知ってびっくり!もののはじまり物語』

汐見 稔幸(監修)

アイスクリームのはじまりは4千年前、中国で家畜のミルクを天然の氷と雪で冷やしたアイスミルクでした。果物の汁と混ぜシャーベットのようにして食べていたと書かれています。はじめて日本人がアイスクリームを食べたのは江戸時代の終わり、1860年江戸幕府の使節一行がアメリカに行った際、食べてそのおいしさに感動したそうです。その後、明治時代の1869年横浜に店を開いた町田房蔵という人によって、日本で最初のアイスクリームが作られ「あすくりん」という名で売り出されました。

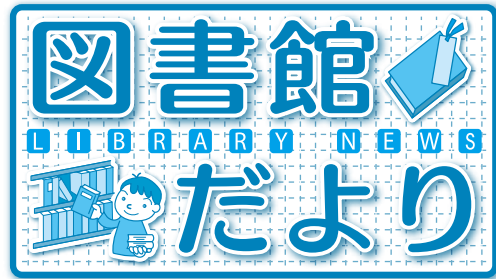
この本には食べ物以外にもくらしや文化のはじまり、遊びやスポーツのはじまりなど「もののはじまり」の大発見が55話。「もの」はどうやってできたのか是非読んでみてください。

安岐図書館

『生きるための「お金」のはなし』

高取 しづか(著)

「お金のことは、子どもは心配なくていい」と口にしたり、耳にしたりすることはありませんか?でも今の社会でお金のことを知らないで大人になるのはリスクが大きいといわれています。この本ではお金が生まれた背景、お金を稼ぐことの重大さ、借金の本質、倹約とケチの違いなどについて実例を挙げながら日頃大人たちが敬遠しがちなお金の話を子どもにわかりやすく説明しています。「お金」によって何をしたいかを考えることは、自分が何を大事にしたいかを考えること。お金と上手につきあうために、子どもだけでなく大人にもぜひ読んで欲しい1冊です。



開館時間 午前10時～午後6時

図書館カレンダー 12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■は休館日。28日(火)は資料整理のため休館です。

新年は1月4日(火)から開館です。

問い合わせ	国見図書館	☎0978(82)1585
	くにさき図書館	☎0978(72)3500
	武蔵図書館	☎0978(69)0946
	安岐図書館	☎0978(67)3551

図書館行事のご案内

◇国見図書館

おはなしひろば

10日(金)午前9時30分～ 熊毛幼稚園・保育所
11日(土)午前9時30分～ 国見図書館
24日(金)午前9時30分～ 竹田津幼稚園・保育所

◇くにさき図書館

おはなし会

12日(日)午前10時30分～

クリスマス会

23日(木)午後2時～

◇武蔵図書館

おはなしのへや

8・15・22日・1月5日(水) 午後3時30分～
(15日のみ午後3時～・クリスマス会)

移動図書館

16日(木)午後1時30分～2時 吉広地区

◇安岐図書館

クリスマス会(ひまわりのへや)

11日(土)午前10時30分～